

海水核種分析結果 < 沿岸 福島第一原子力発電所 >

参考値

(データ集約 : 12/7)

採取場所	福島第一 5,6号機放水口北側 (5,6号機放水口から北側に約30m地点)		福島第一 南放水口付近 (1~4号機放水口から南側に約1.3km地点)		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成24年12月6日 7時00分		平成24年12月6日 7時30分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	90

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

その他の核種については評価中。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値 (I-131が約0.48Bq/L、Cs-134が約1.1Bq/L、Cs-137が約1.5Bq/L) を下回る場合は、「ND」と記載。ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

海水核種分析結果 < 沿岸 福島第一原子力発電所 再測定 >

(データ集約 : 12/7)

採取場所	福島第一 5,6号機放水口北側 (5,6号機放水口から北側に約30m地点)		福島第一 南放水口付近 (1~4号機放水口から南側に約330m地点)		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時時刻	平成24年11月8日 10時30分		平成24年11月8日 11時45分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
Cs-134 (約2年)	0.75	0.01	0.68	0.01	60
Cs-137 (約30年)	1.2	0.01	1.2	0.01	90

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

詳細分析(リンモリブデン酸アンモニウム吸着捕集法)による分析結果を記載。

分析機関：東電環境エンジニアリング(株)

海水核種分析結果 < 沿岸 福島第二原子力発電所 >

参考値

(データ集約 : 12/7)

採取場所	福島第二 北放水口付近 (3,4号機放水口付近) (福島第一から約10km地点)		浅見川北側付近 (1,2号機放水口から南側に約12km地点) (福島第一から約24km地点)		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時時刻	平成24年11月8日 10時40分		平成24年11月8日 7時30分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	0.52	0.01	0.93	0.02	60
Cs-137 (約30年)	0.84	0.01	1.6	0.02	90

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

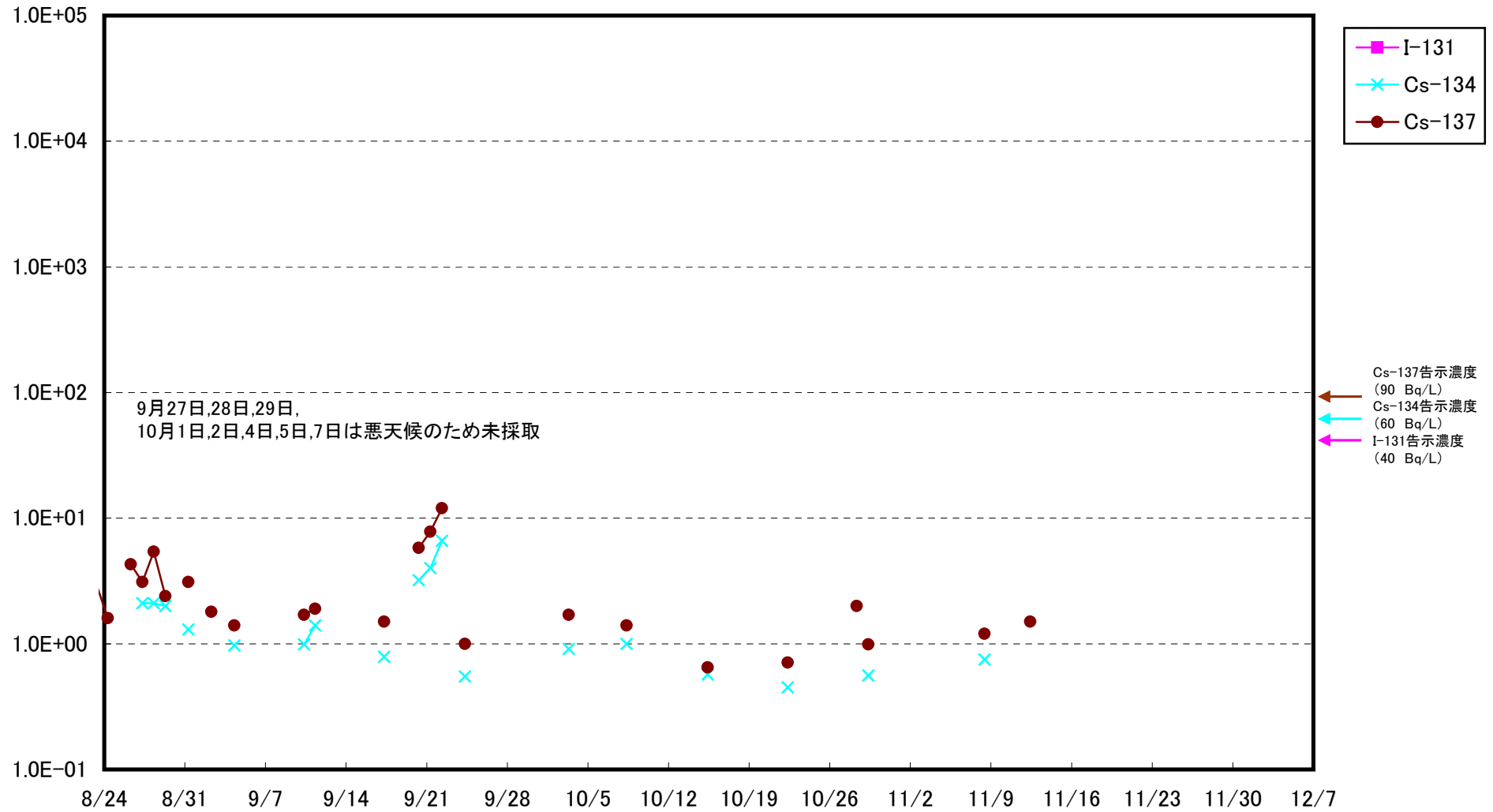
その他の核種については評価中。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

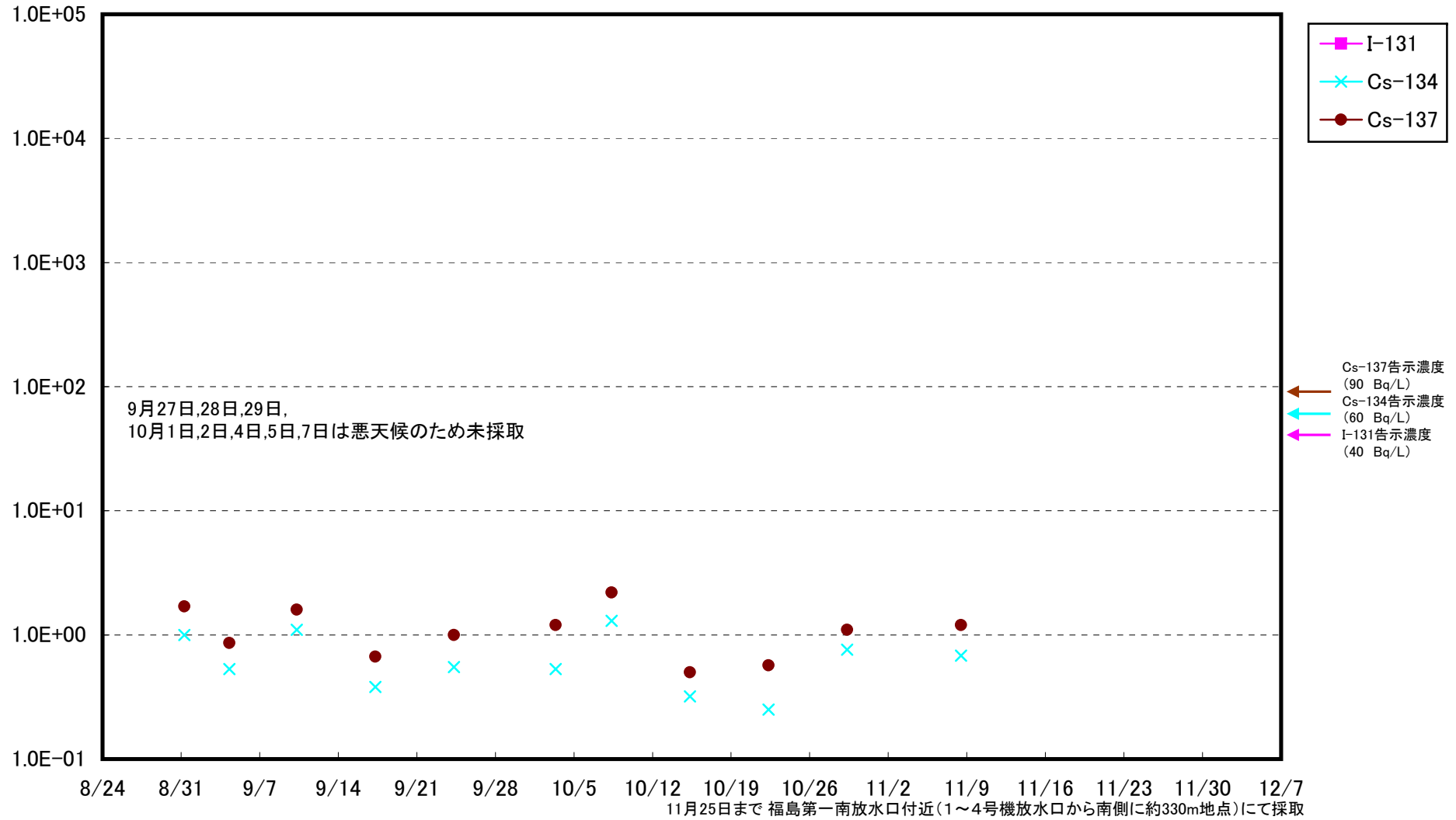
本分析における放射能濃度の検出限界値 (I-131が約0.51Bq/L) を下回る場合は、「ND」と記載。
ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

Cs-134、Cs-137については、詳細分析 (リンモリブデン酸アンモニウム吸着捕集法) による分析結果を記載。
分析機関：東電環境エンジニアリング (株)

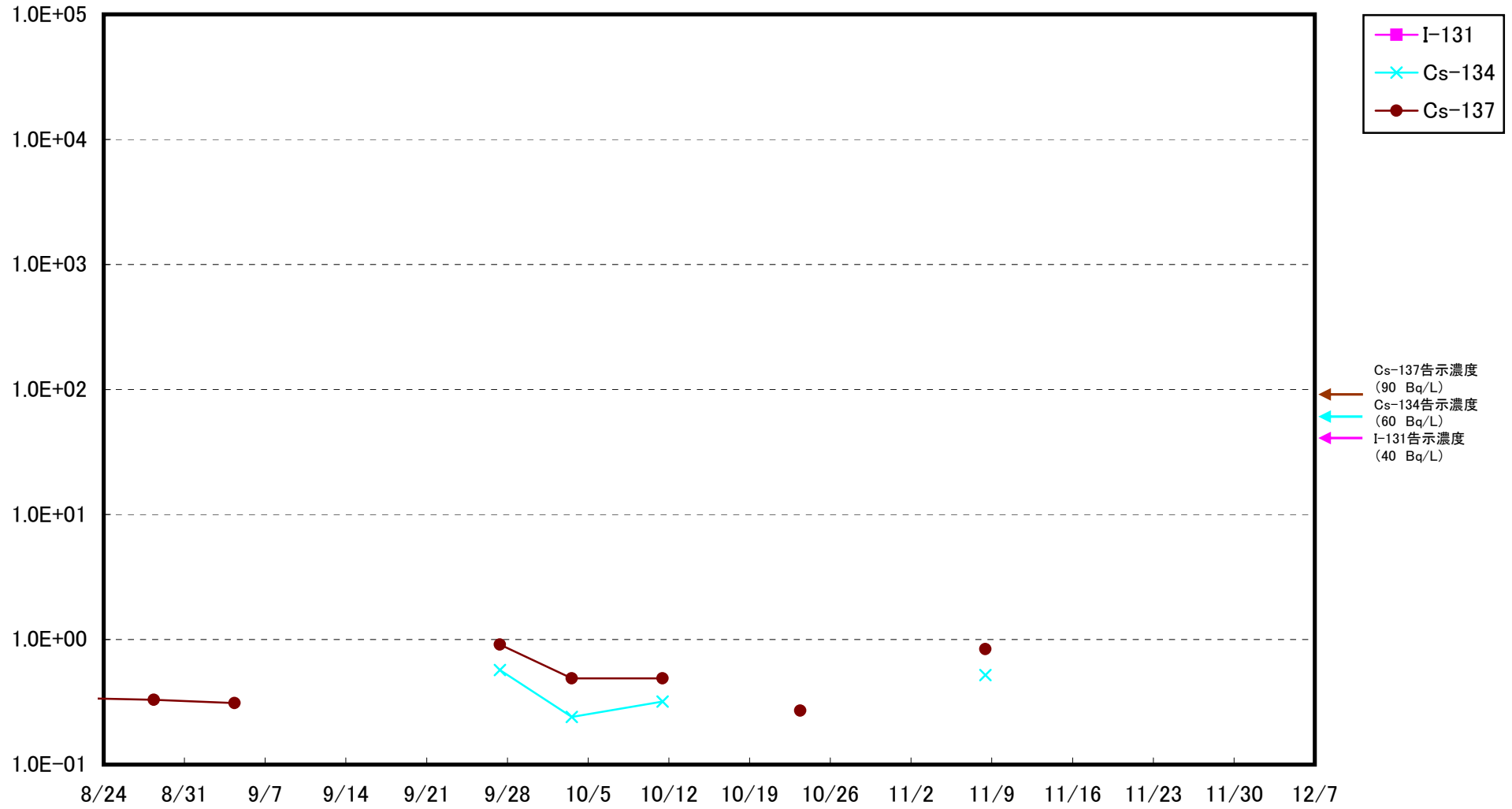
福島第一 5,6号機放水口北側 海水放射能濃度(Bq/L)



福島第一 南放水口付近 海水放射能濃度 (Bq/L)



福島第二 北放水口付近 海水放射能濃度(Bq/L)



浅見川北側付近 海水放射能濃度(Bq/L)

